

船舶事故調査報告書

平成26年7月31日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 庄 司 邦 昭
 委員 根 本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成25年8月29日 06時00分ごろ以降の本件ロープの巻揚げ開始後～16時30分ごろの間）
発生場所	北海道北斗市当別漁港南方沖 北斗市所在の当別港南防波堤灯台から真方位194° 2.3海里（M）付近 （概位 北緯41° 42.1′ 東経140° 34.6′）
事故調査の経過	平成25年9月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（函館事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 第八幸鵬丸、4.5トン HK3-106483（漁船登録番号）、個人所有 10.57m（Lr）×2.09m×1.02m、FRP ディーゼル機関、漁船法馬力数70、昭和60年9月7日
乗組員等に関する情報	船長 男性 79歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和50年5月2日 免許証交付日 平成21年6月11日 （平成26年6月10日まで有効）
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	揚縄用ドラムのVベルトが切損
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、ほたて貝養殖漁業のため、平成25年8月29日06時00分ごろ～06時30分ごろの間において、当別漁港を出港するところを僚船の船長が目撃した。 船長所属の漁業協同組合職員は、午後に本船が帰港していないことに気付き、何度か携帯電話で呼び出したが、応答がないため、船長の知人の遊漁船船長に確認を依頼した。 遊漁船船長は、16時30分ごろ、当別漁港南方沖2.3M付近に設置されたほたて貝養殖施設で本船を発見し、船内を確認したところ、船体中央にある操舵室左舷側外壁の揚縄用ドラム（以下「本件ドラム」という。）に直径約12mmの化繊ロープ（以下「本件ロープ」

	<p>という。)と共に巻き込まれた船長を発見した。</p> <p>遊漁船船長は、携帯電話で当別漁港の僚船船長に連絡し、関係機関への通報を依頼した。</p> <p>僚船船長は、16時38分ごろ118番通報をするとともに、本船発見場所へ向かった。</p> <p>本船は、海上保安部の巡視艇の到着を待ち、僚船が当別漁港沖までえい航し、その後、遊漁船船長が操船して当別漁港へ戻った。</p> <p>船長は、医師により、外傷性多発骨折によるショック死と検案された。</p>
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風 なし</p> <p>海象：海上 平穏</p>
その他の事項	<p>船長は、約50年間漁業に従事し、ほたて貝養殖漁業の経験も豊富であり、ふだん、午前中にほたて貝養殖施設での作業を終え、正午には帰港していた。</p> <p>船長は、高血圧の持病があり、当日は風邪気味であった。</p> <p>本件ドラムは、直径約15cmであり、主機を動力としており、クラッチ及びVベルトを介して回転し、クラッチレバーは操舵室内に、発停スイッチは操舵室左舷側前壁にそれぞれ設けられ、本船発見時、クラッチが入り、Vベルトが切れていた。</p> <p>本船は、ふだん、ほたて貝養殖施設の幹綱を左舷側の船首尾に設置された「けたぐりと称される係船具」（以下「けたぐり」という。）に掛け、幹綱に本件ロープを結び、本件ロープを左舷甲板中央及び左舷甲板船尾にある滑車に通して本件ドラムで巻き揚げて前進しながら、作業をしていた。</p> <p>本船は、発見時、船首を北東へ向け、機関が運転され、船首尾のけたぐりに幹綱を掛けた状態であった。</p>
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>不明</p> <p>不明</p> <p>不明</p> <p>船長の死因は、外傷性多発骨折によるショック死であった。</p> <p>本船は、06時00分ごろ～06時30分ごろの間に当別漁港を出港した後、16時30分ごろ当別漁港南方沖のほたて貝養殖施設において、本件ドラムに本件ロープと共に巻き込まれた状態の船長が遊漁船船長に発見されたので、06時00分ごろ以降の本件ロープの巻揚げ開始後から16時30分ごろの間において、船長が、ほたて貝養殖施設において、本件ロープの巻揚げ作業中、本件ロープに巻き込まれたことから、死亡したものと考えられるが、巻き込まれた状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、当別漁港南方沖のほたて貝養殖施設において、</p>

	本件ロープの巻揚げ作業中、船長が本件ロープに巻き込まれたため、発生したものと考えられる。
--	--